

天☯地

「いつの日かいかなる人の解くやあらむこの大いなる天地アムツチの謎」とはある聖者の歌だ▼天地とは天津神・国津神のことをムラ白す。古事記では天地の初めてヒラ發けし時、高天の原に成れる神の名は「天御中主神」とされる。究極を探究した哲學者、紀平正美はこの神名を宇宙・森羅万象の造り主に定めようとしたという。ところで、神の名を付けたのは何者であるのか？▼天地とは宇宙のことでもある。世界の頭脳集団が宇宙の起源に取り組んでいる。始まりが明らかになれば、有史以来の謎も解決すると期待されて

いるそうナ。そこで一問、137億年前に「宇宙」なる名はあったのかナ？▼どの時代にも大転換はある。宇宙の真ん中は地球とする説は千五百年続いた。天動説が主流の時代、地動説を唱えたブルーノは異端として、火刑に処せられた。それから数百年後、ローマ法王は謝罪し、地動説を公認した▼天動、地動は時の権力者により変動し極まらない。コペルニクスの転回で引っ繰り返っても、説の範疇を越えることはない▼謎とは「何ぞ」の意(広辞苑)。天とは何ぞ？地とは何ぞ？何ぞ、何ぞと問うている者とは何ぞ？？天変地異か、天長地久か、泣いても笑っても大いなる変わり目。「何ぞ」を解く力ギは「天・地・人」なる名に秘め隠されている